

北海道コカ・コーラボトリング株式会社・北海道・ 公益財団法人北海道環境財団の取組

【会員同士の連携による取組】

取組のタイトル	「北海道 e-水（イーミズ）プロジェクト」
取組の時期	（始期）平成 21 年 9 月～ 継続中
関連する SDGs の ゴール・ターゲット	   
取組内容	<p>2009 年 12 月より、北海道の豊かで美味しい「水」を中心とした自然環境を守り、次世代へと引き継ぐことを目的とする「北海道 e-水（イーミズ）プロジェクト」を開始しました。</p> <p>2010 年度からは北海道と当社による環境保全に関するパートナーシップ協定に基づき、北海道、公益財団法人 北海道環境財団、当社の三者協働により活動しています。</p> <p>「北海道 e-水プロジェクト」は、当社が販売する「い・ろ・は・す 天然水 540mlPET」の売上の一部を、(公財)北海道環境財団への寄付を通じて、北海道の水辺の環境保全を行っている活動団体を支援しており、2023 年で 14 年目を迎え、寄付金額※は 164,211,210 円、支援団体は延べ 179 団体となり、e-水の活動やネットワークは北海道全域に拡大しています。</p> <div style="text-align: center;">  <p>北海道の環境を守るあなたの1本</p> <p>「い・ろ・は・す天然水」540mlの売上の一部が北海道の水環境保全に活用されています</p>  <p>北海道e-水プロジェクト</p> <p>北海道コカ・コーラボトリング(株)は北海道と(公財)北海道環境財団とともに北海道の水環境を守る活動「北海道e-水プロジェクト」に取り組んでいます。</p>  <p>い・ろ・は・す天然水 540ml</p> </div>



「北海道 e-水（イーミズ）プロジェクト」HP リンク

<http://www.heco-spc.or.jp/emizu/outline/index.html>

※北海道 e-水プロジェクトの前身となる、北海道との「環境保護活動の推進に関する協定」に基づく寄付を含めた累計寄付額（2008年～2022年）

【取組を実施しようと考えた「きっかけ」や「経緯」、苦労した点】

<p>「きっかけ」 や「経緯」</p>	<p>弊社は 2007 年から道民の皆様の環境保護の意識の向上のために役立てていただきたいとの趣旨で、北海道限定製品「ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザイン缶」※の売上金の一部を北海道に寄付して参りました。</p> <p>2009 年に北海道との間で環境保全に関する具体的な企画立案、並びに活動に取り組むパートナーシップ協定を締結し、この協定に基づく事業として、2009 年 12 月より北海道の環境保護活動を継続的に推進するために、北海道の豊かで美しい「水」を中心とした自然環境を守り、次世代へと引き継いでいくプロジェクト「北海道 e-水（イーミズ）プロジェクト」を北海道と協働で取り組むことといたしました。</p> <p>2010 年からは北海道環境財団を加えた三者で連携・協力し、北海道との協働事業として発展させ、環境保全に対する具体的な活動を行っております。</p> <p>※2019 年 10 月までの寄付対象製品は「ジョージア サントスプレミアム」北海道限定デザイン、2022 年 5 月までは「い・ろ・は・す天然水 555mlPET」</p>
<p>苦労した点</p>	<p>当事業への採択団体の審査において、年々応募団体様の活動レベルが向上しておりその選定に難しさを感じております。</p> <p>また、当プロジェクトは一般の生活者の認知が低く、その周知や訴求に課題を感じております。</p>